



閉校する小学校の跡地活用について

5 番 本岡 心陽 議員 (宇仁小)

質問 泉小学校を除く宇仁、日吉、西在田小学校が閉校した後、どのように活用されますか。みんなが遊べる施設や地元野菜を売るスーパーもいいのでは。

答弁 長年にわたって地域活動の拠点として大切な役割を果たしてきた学校を、地域コミュニティの維持や活性化につながるよう再整備し、次世代に引き継いでいきたいと考えています。野菜直売所、地震や大雨時の指定避難所など地域に合った利用ができるよう、市民の意見も伺いながら検討していきます。



外国人のゴミの出し方に対する取り組みについて

6 番 信田 悠貴 議員 (北条東小)

質問 外国人にとってごみの出し方は複雑で分かりにくく、ゴミが回収されずに地域の人困っているケースもあります。外国人のゴミの出し方についてどのような支援や取組をしていますか。

答弁 加西市では、正しいゴミの出し方を分かりやすく伝えるため、英語、ベトナム語、ポルトガル語の3言語で「家庭ごみ分け方・出し方ガイド」を作成し、外国人に配布しているほか、市のホームページにも掲載して適切なゴミ出しをお願いしています。



加西市で外国人が生活や観光をするうえでのサポート体制について

7 番 蓬萊 徳乃 議員 (下里小)

質問 加西市にはどのくらいの数の外国人が生活されていますか。また、安心して生活したり、観光に訪れてもらえるような取組をされていますか。

答弁 令和7年6月末現在で1,717人の外国人が生活しています。加西市グローバルセンターや国際交流協会では、仕事や生活の相談、日本語教室、学校への通訳の派遣など、安心して生活できるようサポートしています。また、観光で訪れてもらえるよう、多言語観光情報サイトに観光施設を掲載しています。



加西市の防災対策と備ちくされている防災用品、防災費用について

8 番 岩本 夏奈 議員 (富合小)

質問 富合小学校の全校生は141人ですが、学校の備蓄は40人分です。加西市の防災対策や費用、備蓄品、また避難所の安全性について教えてください。

答弁 小学校は災害発生初期の避難に対応する最低限の数を備蓄し、多くの市民が避難する状況では市の備蓄品を振り分けます。避難所は全て耐震基準を満たしています。災害対策費5,845万円は、かさいライフナビによる災害情報配信や備蓄整備を行っています。今後、防災センター整備にも取り組みます。



ペットの災害対策について

9 番 橋本 心生 議員 (賀茂小)

質問 加西市にはペットと一緒に避難できる避難所はありますか。また、ペット用の必要な物資は準備されていますか。

答弁 現状では、動物が苦手な方やアレルギーがある方が避難している可能性があるため、ペットは運動場など屋外でケージ等に入れて避難させ、ペット用の物資は飼い主で準備していただくことになります。ペットは飼い主にとって大切な家族であることから、他市の事例も参考にしながら検討します。



高齢化社会でのゴミ処理について

10 番 定行 夏千花 議員 (泉小)

質問 高齢により歩けない人や、重い荷物が持てないため自分でゴミターミナルに出せない人が増えてくると思いますが、どのような取組をしていますか。

答弁 独り暮らしや高齢者のみの世帯に対して、家に訪問してゴミを収集するサービスを行っており、収集費用は無料です。粗大ごみについても家に訪問して回収するサービスを行っていますが、1回当たり軽トラック1台分、年に2回までの上限があり、処分料金が必要となっています。



学校で出るごみのリサイクルや有効活用について

11 番 馬渡 敦生 議員 (北条小)

質問 加西市の1年間のごみの量とリサイクルの割合は。学校給食の残飯量と出がらしの活用、牛乳パックの再利用は。ペットボトルキャップのその後は。

答弁 令和4年度のごみの総排出量は12,813トン、リサイクル率は18.3%です。令和6年度の学校給食の食べ残しは約13トンです。学校給食のだしのうち、いりこは捨て、昆布は刻んで給食に再利用します。牛乳パックは焼却処分しています。ペットボトルキャップはメーカーで加工、再利用されます。



宇仁小学校の跡地利用について

12 番 高瀬 理子 議員 (宇仁小)

質問 今年で、宇仁小学校は閉校します。閉校した小学校を利用してスーパーを作りたいと思いますが、加西市はどのように考えますか。

答弁 スーパーの誘致には誘客や採算など多くの課題がありますが、交通弱者である高齢者やこどもの目線で捉えたすばらしい提案だと思います。跡地活用について地域の人と共に検討し、多くの利用案が示されていますが、地域活力の維持や向上を担う地区拠点にふさわしいものとしたいと考えています。